

せやさぼ 「にんにく収穫」 R7.5.22

近年、年間を通じての PTA 活動が難しいご家庭が増えているため、本校では一昨年より一部の活動をボランティア制に切り替え、活動ごとに呼びかけを行い、その時に参加できる保護者の方にご協力いただいています。その名も、瀬谷支援のサポート、略して「せやさぼ」です。今年度最初のせやさぼの活動は、「高等部園芸班のにんにく収穫のお手伝い」でした。

当日は暑さもありましたが、快晴でまさに収穫日和！上瀬谷小学校の5年生や町内会のボランティアの方々にもご参加いただき、みんなで一緒ににんにくを収穫しました。PTA は主に、小学生の案内やサポートを担当しました。

私自身も今回が初めての参加でしたが、園芸班の先生から「にんにくは真ん中の茎が太いものがよく育っていること」や「土から抜くときは、まっすぐ真上に引き抜くと抜きやすいこと」を収穫のコツとして教えていただきました。いざ引き抜いてみると、その感触は…言葉ではうまく表現できない、なんともクセになる感触で、思わずやみつきになってしまいました（笑）

収穫したにんにくは水でよく洗い、その後、園芸班の生徒が丁寧に根を切ってくれました。そして、ビニールハウスの中で乾燥させる作業へ。最後まで心のこもった手仕事に、感心しきりの一日でした。

今回収穫したにんにくは、今後、町内会館や学校、瀬谷駅前などで販売される予定です。販売日などがわかり次第、こちらでもお知らせしていきたいと思います。

今年度のにんにくは、特に種から日本産のものを仕入れたとのことで、ひとつひとつがとても大きく、立派に育っていました。

秋にはにんにくの種まきも予定されていますので、その様子もまたご報告できたらと思います。

